

授業計画(シラバス)

開 講 時 期	2年次後期	科 目 区 分	専門科目
学 科 名	経理ビジネス科	授 業 形 態	講 義
担 当 講 師	真栄城	授業科目名	簿記論Ⅰ
単 位 数	1	時 間 数	30
取得目標資格	税理士試験/簿記論(国家資格)日商簿記1級(日本商工会議所主催)		
授 業 概 要	簿記論、財務諸表論の受験資格が不要となったことに伴い、日商簿記の学習受験者にとって、これまでよりも税理士試験にチャレンジしやすい環境になるものと考えられます。授業は、簿記論Ⅱの各章ごとに確認テストを行いながら進めていきます。		
授 業 計 画	4月		
	5月		
	6月		
	7月	1)貸借対照表総論 2)現金預金 3)手形、債務 4)金銭価格の評価	
	8月	5)有価証券 6)デリバティブ取引 7)有形固定資産 8)リース会計	
	9月	9)固定資産の減損会計 10)無形固定資産 11)研究開発費ソフトウェア	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	各学期の評価は科目ごとに行い、次の項目に基づいて総合的に判断します。 (1)平素の学習態度 (2)出席状況 (3)検定試験取得状況 科目評価は100点満点で表し、優・良・可・不可の4段階です。 優(85点以上)・良(84～70点)・可(69～55点)・不可(54点以下)と評価する。		
使用テキスト 及び参考図書	簿記論Ⅱ(TAC)、簿記論Ⅱ(ネットスクール出版)		
学生への メッセージ	税理士試験は、難易度が高い試験ではありますが、コツコツと努力を続ければ合格できる可能性がある試験です。		